

平成 28 年度 第 1 回 教育課程編成委員会

日時：平成 28 年 7 月 6 日（水） 14:30～

場所：501 教室

構成員：以下の通り

企業側 出席者：清行、徳山、森、村川、芦田、中村

学校側 出席者：釜谷等、釜谷一平、田中、藤、池尾、辻井

事務局 出席者：竹中、保田

<本日の報告・議題>

1. 報告事項

- ・委員交替、追加の件
- ・前回の検討課題に対する進展
- ・カリキュラムの説明

2. 検討事項

- ・今後の教育課程について

1. 報告事項について

- ・企業側に中村英美氏が就任、学校側として新たに釜谷一平氏が就任
- ・高齢者の特性と学生コミュニケーション向上に対する各学科の取り組み
- ・柔整鍼灸のカリキュラムの改定が予定されている

2. 各委員より今後の教育課程についての意見

- ① コミュニケーション能力を身につけて効果的に高齢者に接する必要がある
- ② 検討されている、職業大学(仮称)については特に産学連携を強化しなければならない
- ③ 職業倫理などの履修単位数の増加が予定されているが、不正に対する強い倫理観や、断る強い勇気が必要
- ④ 老健施設では、利用者の家族が強い要望や強制的な発言があり、その対策も必要
- ⑤ 介護予防事業への参入を進めており、教育内容をいかに落と込むか、など

次回開催日程

平成 28 年 9 月 14 日（水） 14：30～ 履正社医療スポーツ専門学校本館 4 階

文責：田中雅博

平成 28 年度 第 2 回 教育課程編成委員会

日時：平成 28 年 9 月 14 日（水） 14:30～

場所：310 教室

構成員：以下の通り

企業側 出席者：清行、徳山、森、村川、芦田、池尾

学校側 出席者：釜谷等、釜谷一平、田中、藤、池尾、辻井

事務局 出席者：竹中、保田

<本日の報告・議題>

1. 報告事項

- ・前回の検討課題に対する進展
- ・カリキュラム改定の説明
- ・新規関連学校開校の件

2. 検討事項

- ・今後の教育課程について

1. 報告事項について

- ・釜谷校長より、来春、箕面市に履正社スポーツ専門学校北大阪校開校の説明
- ・高齢者と学生コミュニケーションの向上についての各学科の取り組み
- ・カリキュラムの改定について、柔道整復学科、鍼灸学科より説明(詳細は以下)
柔整の要卒履修単位が 85 単位から 99 単位、鍼灸が 86 単位から 94 単位へ増加
柔整の臨床実習が 45 時間から 180 時間へ大幅増加。
それに伴い、現場の指導者には、臨床実習指導者講習会 16 時間の履修を義務化
職業倫理や保険制度の科目を追加、など

2. 各委員より、今後の教育課程についての意見

- ① 認知症サポーター養成講座について認知症の理解を深める
- ② 認知症の診断は困難。教科書的な判断だけでは危険な事がある。
- ③ 柔整では、平成 30 年 4 月からの入学生は卒後 3 年間の臨床経験が必要となる。職業倫理感や正義感の授業内容を強化する必要あり、など
- ④ 柔整鍼灸の新カリキュラムの概要が正式に決まったら次回の会議で報告、検討する、
など

文責：田中雅博